

上田静栄 しずかだ 詩人。明治二十一年一月、一日大阪生れ（二八九一）。舊姓友谷、本名レズエ。京城高等女學校卒。上京して田村俊子の家へ寄宿、本郷の櫻井女塾へ學ぶ。田邊若男を介して知り、林芙美子と、大正十四年同人誌『一人』を創刊（全四號）。昭和八年英文學者上田深と結婚。個人誌『三角旗』を興すと、戦後、『日本未來派』等も據つた。

著書、詩集『海に投げた花』（昭和十五年七月一日二知書房）、詩集『曉天』（昭和二十七年九月日本未來派發行所）、『日本未來派詩集・一九五七年版』（合著、昭和二十一年十月、千代田藤書店）、詩集『青い翼』（昭和二十一年十一月十五日国文社「ピポポー叢書」）、詩集『花と鉄塔』（昭和二十八年一月、二十一日思潮社）、歌文集『このちの押花』（昭和五十六年一月十一日国文社）、『ポロエーマタ』（合著、昭和五十九年九月十日山茶花の会、教文堂発売）等。

